

表3 - 13 - 1 公害の種類別苦情件数の年度別推移（新規直接受理）

（単位：件）

年度	合計	典 型 7 公 害									典 型 7 公害 以 外
		計	大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	加 竹 騒 音	振 動	悪 臭	地 盤 沈 下		
昭和 58	1,097 (100)	843 (76.8)	50 (4.5)	216 (19.7)	2 (0.2)	212 (19.3)	28	17 (1.5)	344 (31.4)	2 (0.2)	254 (23.2)
59	1,040 (100)	844 (81.2)	53 (5.1)	201 (19.3)	10 (1.0)	209 (20.1)	13	8 (0.8)	362 (34.8)	1 (0.1)	196 (18.8)
60	916 (100)	725 (79.1)	65 (7.1)	164 (17.9)	13 (1.4)	180 (19.7)	15	13 (1.4)	290 (31.7)		191 (20.9)
61	1,014 (100)	798 (78.7)	57 (5.6)	192 (18.9)	8 (0.8)	180 (17.8)	8	12 (1.2)	349 (34.4)		216 (21.3)
62	999 (100)	725 (72.6)	46 (4.6)	167 (16.7)	12 (1.2)	182 (18.2)	7	16 (1.6)	302 (30.2)		274 (27.4)
63	980 (100)	766 (78.2)	51 (5.2)	166 (16.9)	9 (0.9)	177 (18.1)	8	13 (1.3)	349 (35.6)	1 (0.1)	214 (21.8)
平成 元	1,006 (100)	715 (71.1)	75 (7.5)	170 (16.9)	3 (0.3)	158 (15.7)	7	21 (2.1)	287 (28.5)	1 (0.1)	291 (28.9)
2	935 (100)	648 (69.3)	71 (7.6)	181 (19.4)	4 (0.4)	132 (14.1)	12	10 (1.1)	250 (26.7)	0 (0.0)	287 (30.7)
3	939 (100)	703 (74.9)	63 (6.7)	219 (23.3)	11 (1.2)	138 (14.7)	12	11 (1.2)	261 (27.8)	0 (0.0)	236 (25.1)
4	1,012 (100)	739 (73.1)	60 (5.9)	222 (21.9)	3 (0.4)	144 (14.2)	5	13 (1.3)	297 (29.3)	0 (0.0)	273 (26.9)
5	993 (100)	661 (66.6)	68 (6.8)	216 (21.8)	6 (0.6)	144 (14.5)	9	12 (1.2)	215 (21.7)	0 (0.0)	332 (33.4)
6	804 (100)	607 (75.5)	85 (10.6)	142 (17.7)	3 (0.4)	135 (16.8)	6	5 (0.6)	237 (29.5)	0 (0.0)	197 (24.5)
7	799 (100)	593 (74.2)	73 (9.1)	142 (17.8)	7 (0.9)	134 (16.8)	7	6 (0.8)	231 (28.9)	0 (0.0)	206 (25.8)
8	791 (100)	531 (67.1)	54 (6.8)	127 (16.0)	4 (0.5)	105 (13.3)	2	14 (1.8)	227 (28.7)	0 (0.0)	260 (32.9)
9	881 (100)	592 (67.2)	118 (13.4)	125 (14.2)	5 (0.6)	77 (8.7)	4	9 (1.0)	257 (29.2)	1 (0.1)	289 (32.8)
10	940 (100)	729 (77.6)	263 (28.0)	122 (13.0)	4 (0.4)	104 (11.1)	1	12 (1.3)	224 (23.8)	0 (0.0)	211 (22.4)
11	921 (100)	635 (68.9)	229 (24.9)	120 (13.0)	4 (0.4)	109 (11.8)	2	16 (1.7)	157 (17.1)	0 (0.0)	286 (31.1)
12	860 (100)	607 (70.6)	147 (17.1)	116 (13.5)	2 (0.3)	87 (10.1)	3	13 (1.5)	241 (28.0)	1 (0.1)	253 (29.4)
13	968 (100)	619 (64.0)	183 (18.9)	141 (14.6)	1 (0.1)	85 (8.8)	4	11 (1.1)	198 (20.5)	0 (0.0)	349 (36.0)

表3 - 14 - 3 公害防止管理者等の選任状況

(平成14年3月末現在、単位：人)

産業の種類	公害防止管理者等の選任特定工場の数	公害防止		大気関係公害防止管理者				水質関係公害防止管理者				騒音関係防止者	振動関係防止者	特定粉じん防止者	一般粉じん防止者	ダイオキシン類関係管理者	公害防止管理者
		統括者		第1種	第2種	第3種	第4種	第1種	第2種	第3種	第4種						
食品・たばこ製造業	24	21 (18)			1 (1)	2 (2)	13 (12)	2 (1)		1 (1)	13 (11)						
繊維工業	3	3 (3)			1 (0)						2 (2)						
木材・木製品製造業	6	4 (4)				2 (0)				2 (2)					1 (0)		
パルプ・紙・紙加工品製造業	2	2 (2)			1 (1)					1 (1)	1 (1)					1 (1)	1 (1)
化学工業	26	25 (21)			6 (4)	2 (2)	4 (2)	10 (8)	3 (3)	3 (3)	4 (4)				3 (3)		4 (4)
石油製品・石炭製品製造業	26	18 (14)			2 (1)	1 (0)	23 (18)								2 (2)		
プラスチック製品製造業	1	1 (1)					1 (1)				1 (1)						
ゴム製品製造業	2	2 (2)				1 (1)											
窯業・土石製品製造業	85	60 (59)			2 (2)		11 (9)								67 (44)		
鉄鋼業	2	1 (1)			2 (2)			1 (1)									1 (1)
非鉄金属製造業	5	2 (1)			1 (0)					1 (1)					2 (1)		
金属製品製造業	2	2 (2)								2 (1)							
電気機械器具製造業	6	6 (6)			2 (2)		1 (1)	2 (2)	4 (3)								
輸送用機械器具	1	1 (1)						1 (1)									
電気供給業	3	3 (3)			1 (1)	2 (2)											
計	194	151 (138)			19 (14)	8 (7)	55 (43)	16 (13)	12 (10)	5 (5)	21 (19)				75 (50)	1 (1)	6 (6)

( ) は、代理者数を示します。

表4-7-2 市町村別温泉利用状況(平成14年3月末現在) (単位: ㍉/分)

区分	源泉数等(民間を含む。)				左のうち市町村分				備考
	源泉数	利用	未利用	湧出量	源泉数	利用	未利用	湧出量	
1 宮崎市	18	18		3,144	1	1		182	
2 都城市	9	6	3	1,235	2	1	1	299	
3 延岡市	2		2	181					
4 日南市	3	1	2	425	2	1	1	200	
5 小林市	8	7	1	1,076					
6 日向市	2	2		194	1	1		127	
7 串間市	3	3		677	1	1		398	
8 西都市	4	4		244					
9 えびの市	81	70	11	5,641	4	3	1	849	
10 清武町	2	2		153					
11 田野町	3	2	1	14					
12 佐土原町	2	2		401					
13 北郷町	5	4	1	1,402	5	4	1	1,360	
14 南郷町									
15 三股町	2	2		156	1	1		149	
16 山之口町	2	2		181	1	1		157	
17 高城町	2	2		149	1	1		139	
18 山田町	3	3		508	1	1		422	
19 高崎町	3	3		193	1	1		171	
20 高原町	7	7		737					
21 野尻町	2	2		14					
22 須木村	1	1		377	1	1		377	
23 高岡町	4	4		140	2	2		108	
24 国富町									
25 綾町	1	1		6					
26 高鍋町	1	1		549	1	1		549	
27 新富町	2	2		430					
28 西米良村	1	1		324	1	1		324	
29 木城町	1	1		347	1	1		347	
30 川南町	1	1		440	1	1		440	
31 都農町									
32 門川町	1	1		171	1	1		171	
33 東郷町									
34 南郷村	1	1		124	1	1		124	
35 西郷村	1	1		167	1	1		167	
36 北郷村									
37 北方町									
38 北川町	1	1		375	1	1		375	
39 北浦町									
40 諸塚村	1	1		80					
41 椎葉村									
42 高千穂町	1	1		218	1	1		218	
43 日之影町	3	2	1	169	1	1		113	
44 五ヶ瀬町	1	1		65	1	1		65	
計	185	163	22	20,707	35	31	4	7,831	

表 5 - 2 - 1 名水百選（本県分）

名 称	所在地	水の形態	概 要
いで 出の山湧水	小林市	湧水	霧島山麓の湧水群の一つで、湧水量が約8万 <sup>m</sup> ³/日と豊富である。水道、水産養殖等の利用の他周辺は公園として保全整備が図られている。また、市やゲンジボタル自然保護会が、ホタルの生育環境の保全に努力している。
あやがわ 綾川湧水群	綾町	湧水 河川	九州中央山地国定公園綾照葉樹林からの湧水と、その流れである。「清き流れの綾川を守る協議会」や地元住民が清掃等水質保全活動を行っている。

表 5 - 2 - 2 宮崎の名水

名 称	所在地	分類	概 要
ぎ 祇園山のわき水	五ヶ瀬町	湧水	ぎ 祇園山の中腹の湧水。毎分10 <sup>m</sup> ³の水が湧き、主に農業用水として利用されている。
たま 玉垂の滝	高千穂町	湧水	高千穂峡沿いの岩肌に湧き、すだれのように流れ落ちている。上水道の水源や養魚場の水として利用されている。
ししがわ 鹿川渓谷の清流	北方町	河川	おおくえ 大崩山山系を源とし、岩滑り、釣り、紅葉で親しまれている。
ほうり 祝子川（上流）の渓流	北川町	河川	各所に急流や滝がある渓谷。春の新緑、夏のキャンプ、秋の紅葉など四季折々に親しまれている。
北川の清流	北川町	河川	初夏にホタルの乱舞が見られ、住民が「ホタルの里」として保全活動を進めている。
むかばき 行藤の沢	延岡市	河川	むかばき 行藤山から流れ、「少年自然の家」を訪れた子どもたちが、沢登りやバードウォッチングなどの研修を行っている。
きじの 鬼神野溶岩渓谷の清流	南郷村	河川	おまる 小丸川上流にあり、溶岩質の岩の間を流れている。キャンプ場等があり、付近の老人クラブによる保全活動が行われている。
おせりの渓流	西郷村	河川	3段にわたって流れ落ちる神秘的な「おせりの滝」周辺にキャンプ場等がある。県の緑地環境保全地域として指定されている。
なぬき 名貴川（上流）の渓流	都農町	河川	尾鈴山系を源とし、至るところで水遊びができ、「矢研の滝」をはじめとする大小30余りの滝の景観を楽しむことができる。

名 称	所在地	分 類	概 要
こ 児 湯 の 池	西 都 市	湧 水	コノハナサクヤヒメが3人の皇子の産湯をつかったことから「児湯郡」の名称が生まれたとの伝説がある湧水。
あい ぞめ 染 溪 谷 の 清 流	国 富 町	河 川	<sup>かもん</sup> 掃部岳を源とする深年川の上流部。豊かな原生林にかん養され、キャンプや釣りで親しまれている。
か え だ 加 江 田 溪 谷 の 清 流	宮 崎 市	河 川	<sup>ぼろいし</sup> 双石山と <sup>くんばち</sup> 斟鉢山の間を流れる加江田川の中流域。キャンプやハイキングに親しまれ、「自然休養林」として指定されている。
で みず 出 水 観 音 池	え び の 市	湧 水	<sup>でみず</sup> 出水観音堂そばに湧く湧水の池。地区の水源として、また野菜等を洗う生活用水として利用されている。
じん 陣 の 池	え び の 市	湧 水	小高い丘に湧く湧水の池で、神秘的な趣がある。地区のかんがい用水に利用され、住民による保全活動がなされている。
せん だん 干 谷 の 池	小 林 市	湧 水	霧島山麓の湧水群の一つで、1日5～6万m <sup>3</sup> の湧出量がある。農業用水や、養魚場の水として用いられている。
おう し ばる 皇 子 原 湧 水	高 原 町	湧 水	霧島山麓の湧水が、 <sup>おうしばる</sup> 皇子原公園の中で、親水広場として整備され、親しまれている。
関 之 尾 の 清 流	都 城 市	河 川	庄内川の関之尾の滝上流部にある <sup>おうけつ</sup> 甌穴群の間を流れ、周辺にはキャンプ場等が整備されている。
はや みず 早 水 公 園 湧 水	都 城 市	湧 水	<sup>はやみず</sup> 早水公園の一角に湧く湧水で、周辺に万葉植物園があり、古代のロマンを感じさせる。
いの は え 猪 八 重 溪 谷 の 清 流	北 郷 町	河 川	<sup>いの は え</sup> 猪八重川の溪谷。遊歩道に沿ってのハイキングで、「五重の滝」をはじめとする色々な滝を楽しむことができる。
よ ね 原 湧 水	南 郷 町	湧 水	国道 220号線沿いに湧く。地区の水源や酒づくりの水として利用され、直接水とふれあえる「水あそび場」が設けられている。
赤 池 溪 谷 の 清 流	串 間 市	河 川	大矢取川上流の溪谷。浸食された溶結凝灰岩の間を清流が流れ、「赤池滝」となって流れ落ちる。キャンプ、紅葉が楽しめる。